

第65回定時株主総会

2018年6月26日

八千代工業株式会社

1. 本日の報告内容

監査結果
事業の報告
連結の業績
地域別セグメントの業績
連結財政状態計算書
当社単独の業績
対処すべき課題

2. 議案の説明

第1号議案 剰余金の処分の件
第2号議案 取締役6名選任の件

3. 質疑応答

4. 採決

監査報告

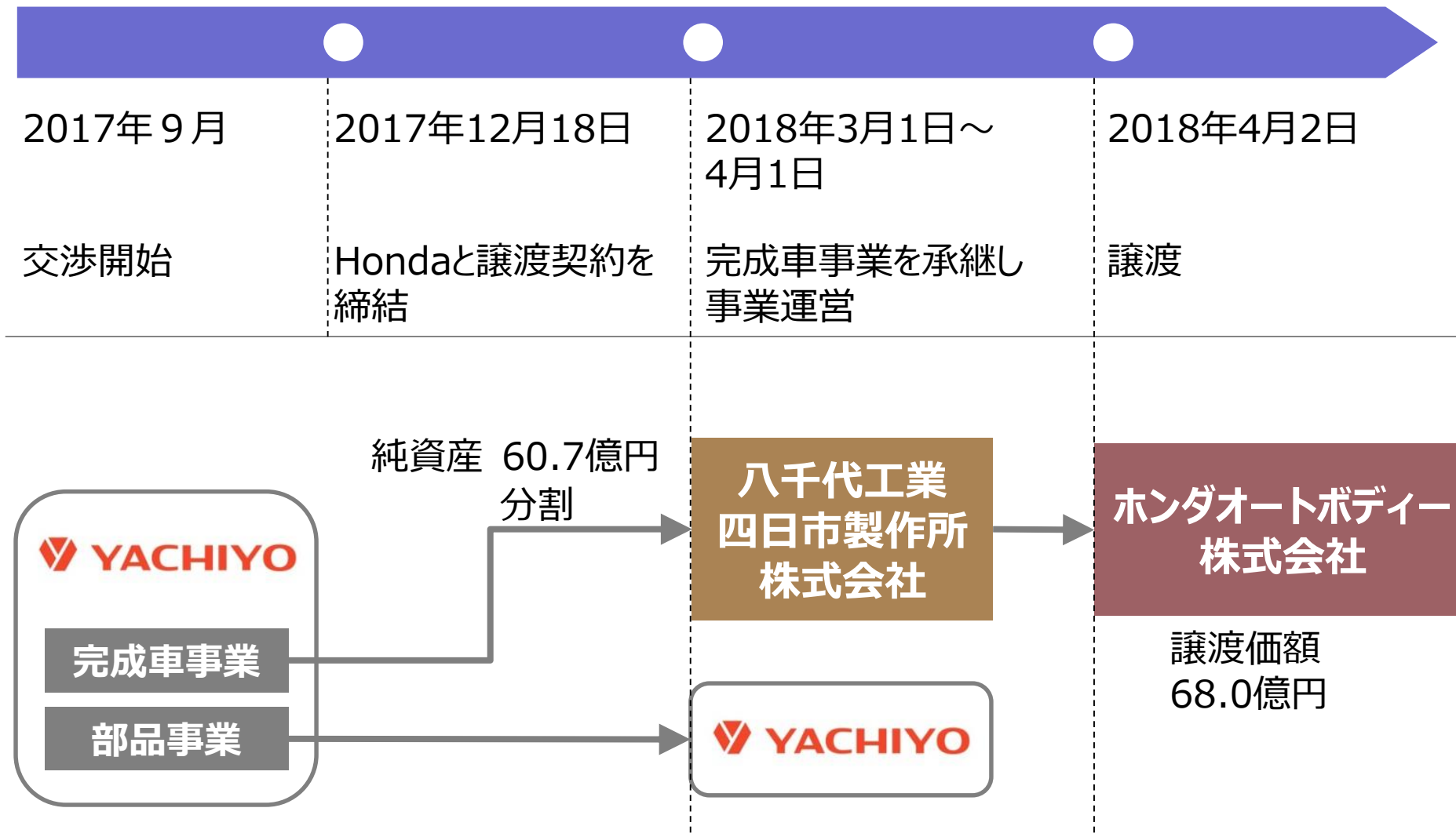
招集ご通知47～50ページをご覧ください

事業報告 連結計算書類 計算書類

招集ご通知14～46ページをご覧ください

完成車事業の譲渡を完了

譲渡までの流れ



完成車事業の譲渡を完了

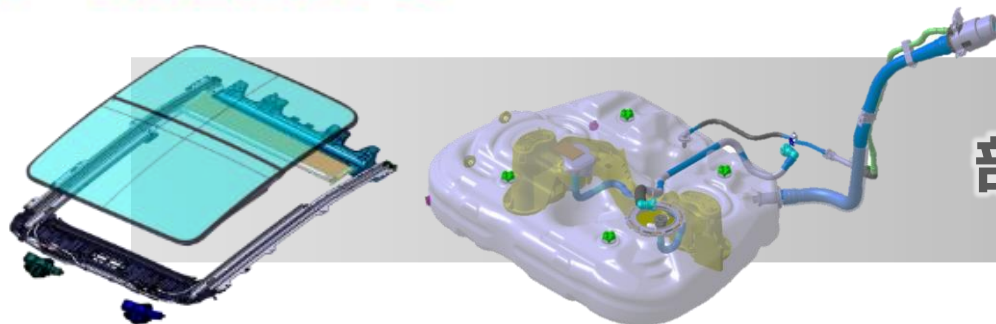


完成車事業

培った技術力・
技能・経験

2018年4月2日
ホンダオートボディーへ

Hondaの軽自動車
事業の進化や電動
化等に伴う新技術・
新機構の量産化の
実現に貢献



部品事業の強化・盤石化

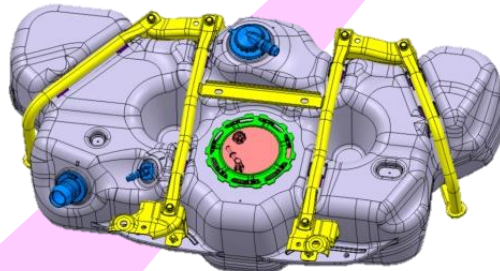
2020年

卓越した技術と特長ある製品で
真のワールドワイドプレイヤーになる

17-19中期 (第13次中期) **収穫と進化の期**
グローバルでトップの技術・製品の競争力を実現する



エネルギーストレージ



燃料タンク



サンルーフ

第12次中期 育成の期

グローバルでトップクラスの技術・製品の競争力を獲得する

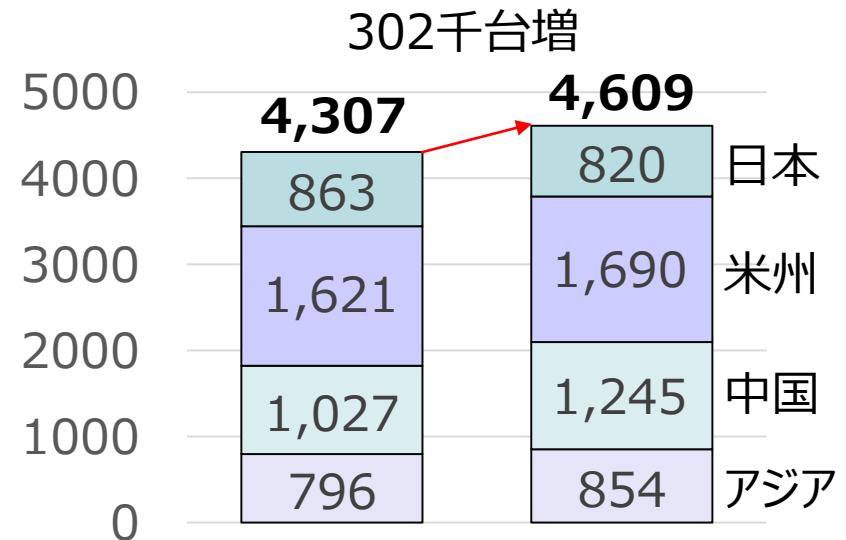
第11次中期 変革と仕込みの期

グローバルで存在を認知される技術・製品の競争力を身に付ける

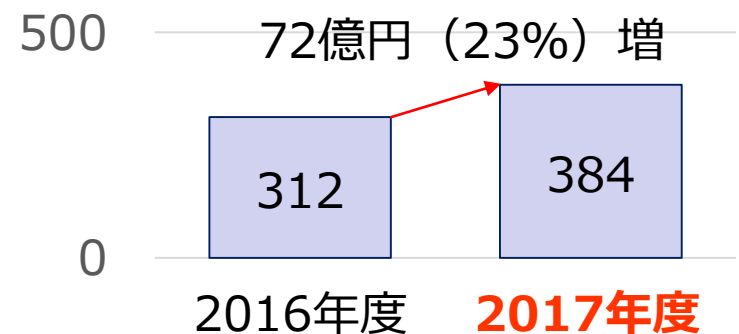


中国で生産台数が増加

生産台数（千台）



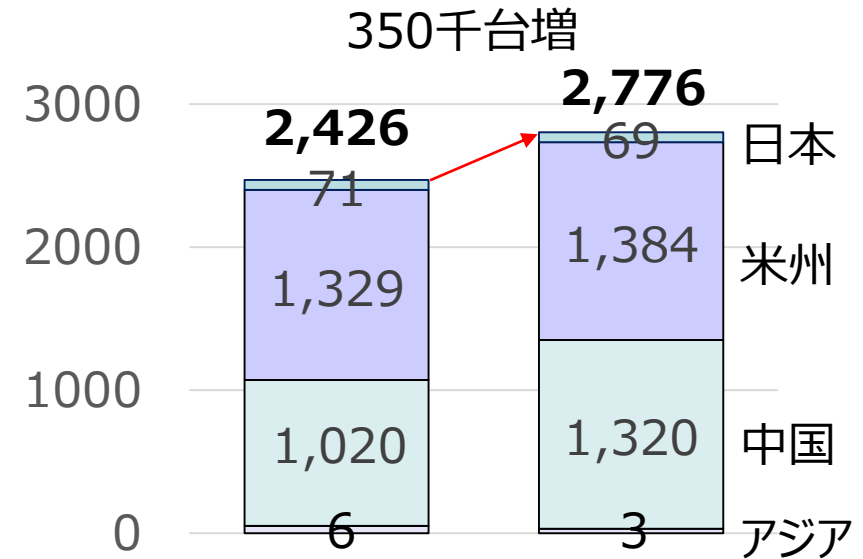
売上収益（億円）



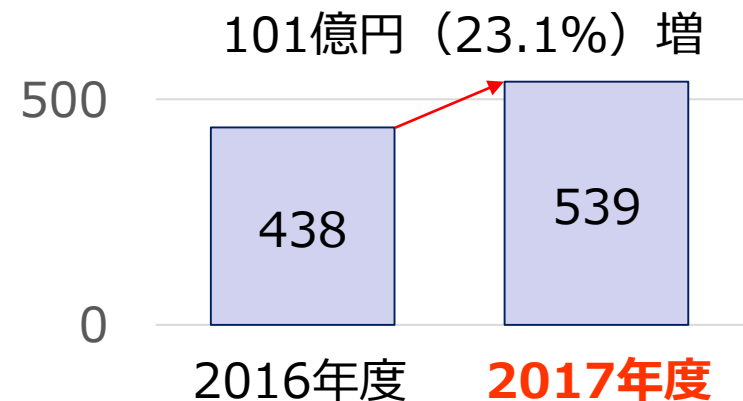


中国で生産台数が増加

生産台数（千台）



売上収益（億円）





フレーム



キャタライザー
(触媒)



マフラー

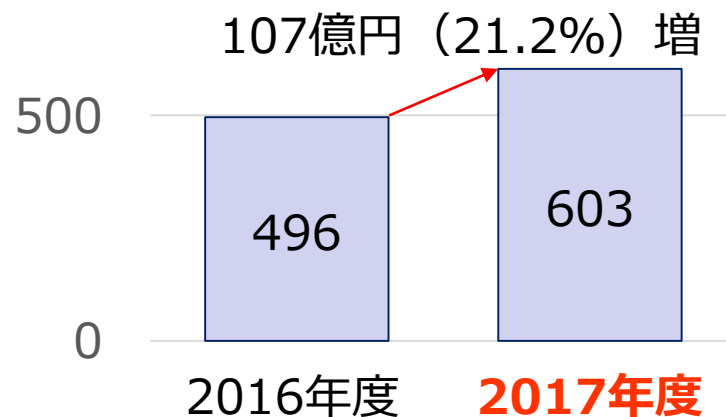
アジア地域における
二輪車需要の大幅な増加

GOSHI



二輪部品の生産を担う
合志技研工業

売上収益 (億円)





S660



アクティ・トラック



バモス・ホビオ

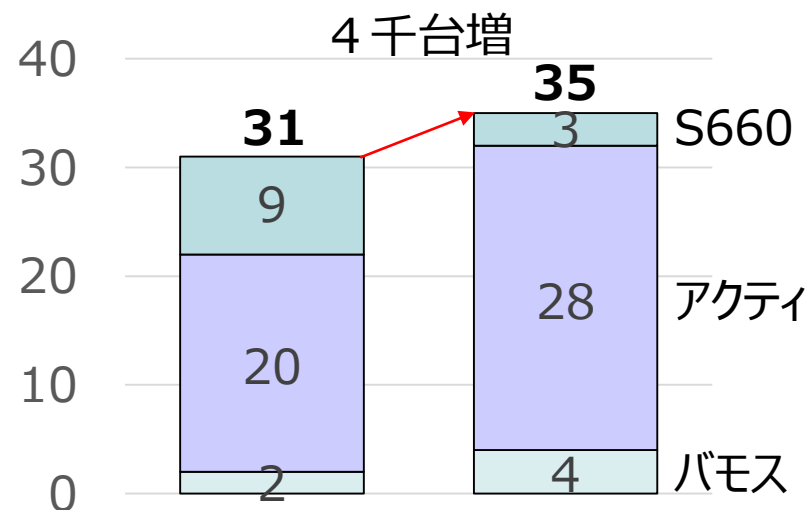


バモス

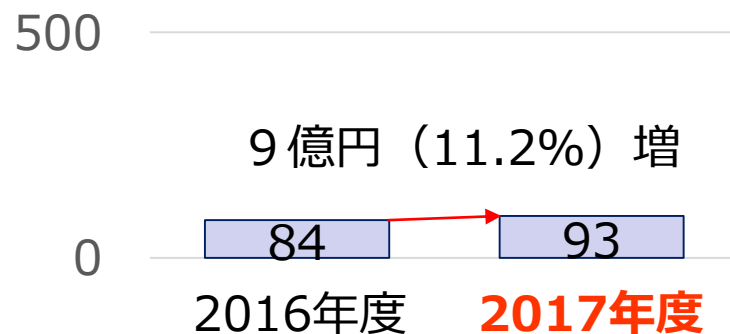


アクティ・バン

生産台数（千台）



売上収益（億円）



アクティ・トラックが増加

連結業績

自動車部品分野

(燃料タンク、サンルーフ、二輪部品など)



継続事業

自動車組立分野

(完成車事業)



非継続事業

売上収益

営業利益

税引前当期利益

親会社の所有者に帰属
する当期利益

継続事業

継続事業 + 非継続事業

連結業績（継続事業）



（億円）

	2016年度	2017年度	前年度比	
売上収益	1,390	1,656	266	(19.1%) 
営業利益	88	94	5	(6.1%) 
税引前当期利益	90	92	2	(2.7%) 
親会社の所有者に帰属 する当期利益	47	48	1	(1.1%) 

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

為替レート（AR） （USドル）	108円	111円	3円 円安
---------------------	------	------	-------

主な要因

- ・売上収益 海外での自動車部品の受注の増加や為替換算上の影響などにより増収
- ・営業利益 単独で減損損失を計上したものの、増収に伴う利益の増加や原価改善効果などにより増益

連結業績（非継続事業）



（億円）

	2016年度	2017年度	前年度比	
売上収益	84	93	9	(11.2%) 
営業利益	12	19	7	(59.0%) 
税引前当期利益	12	19	7	(59.0%) 
親会社の所有者に帰属 する当期利益	12	25	13	(108.9%) 

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

地域別セグメントの業績

地域別セグメントの業績 日本

(億円)

	2016年度	2017年度	前年度比	
売上収益	249	259	10	(4.2%) 
税引前利益	-18	-36	-17	(—) 

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

主な製品



燃料タンク



サンルーフ



樹脂部品



二輪部品



主な要因

- ・売上収益 二輪部品の受注の増加などにより増収
- ・税引前利益 単独で減損損失を計上したことなどにより減益

地域別セグメントの業績 米州

(億円)

	2016年度	2017年度	前年度比	
売上収益	395	437	42	(10.7%) 
税引前利益	20	2	-18	(-88.5%) 

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

主な製品



燃料タンク



サンルーフ



主な要因

- ・売上収益 燃料タンク及びサンルーフの受注の増加などにより増収
- ・税引前利益 受注の増加はあったものの機種構成差による減益や新機種立上り及び増産対応費用の増加などにより減益

地域別セグメントの業績 中国

(億円)

	2016年度	2017年度	前年度比	
売上収益	252	371	119	(47.4%) 
税引前利益	36	60	24	(68.2%) 

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

主な製品



燃料タンク



サンルーフ



主な要因

- ・売上収益 燃料タンク及びサンルーフの受注の増加などにより増収
- ・税引前利益 増収に伴う利益の増加や為替影響などにより増益

地域別セグメントの業績 アジア

(億円)

	2016年度	2017年度	前年度比	
売上収益	495	589	94	(19.0%) 
税引前利益	54	68	14	(25.7%) 

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

主な製品



燃料タンク



サンルーフ



二輪部品



主な要因

- ・売上収益 二輪部品の受注の増加などにより増収
- ・税引前利益 増収に伴う利益の増加や為替影響などにより増益

**連結財政状態計算書
連結損益計算書
連結包括利益計算書
連結持分変動計算書
連結キャッシュ・フロー計算書
貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書**

招集ご通知35～46ページをご覧ください

連結財政状態計算書

連結財政状態計算書



(億円)

	2016年度	2017年度	前年度比
資産合計	1,309	1,313	4
負債合計	643	594	-49
親会社の所有者に 帰属する持分合計	555	590	35
非支配持分	111	129	18
資本合計	666	719	53
負債及び資本合計	1,309	1,313	4

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

主要要因

- ・資産合計 棚卸資産が減少したものの、現預金が増加
- ・負債合計 未払金が増加したものの、有利子負債が減少
- ・資本合計 利益剰余金の増加

当社単独業績

日本基準での表記

(億円)

	2016年度	2017年度	前年度比		
売上高	670	717	47	(7.0%)	↗
営業利益	-14	-18	-4	(—)	↘
経常利益	30	14	-16	(-54.7%)	↘
当期純利益	23	-12	-35	(—)	↘

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

主な要因

- ・売上高 自動車部品及び自動車組立の受注の増加
- ・経常利益 子会社からの受取配当金の減少
- ・当期純利益 減損損失計上による減少

連結業績 補足説明

地域別セグメントの業績 日本

(億円)

	2016年度	2017年度	前年度比	
売上収益	249	259	10	(4.2%) 
税引前利益	-18	-36	-17	(—) 

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

主な製品



燃料タンク



サンルーフ



樹脂部品



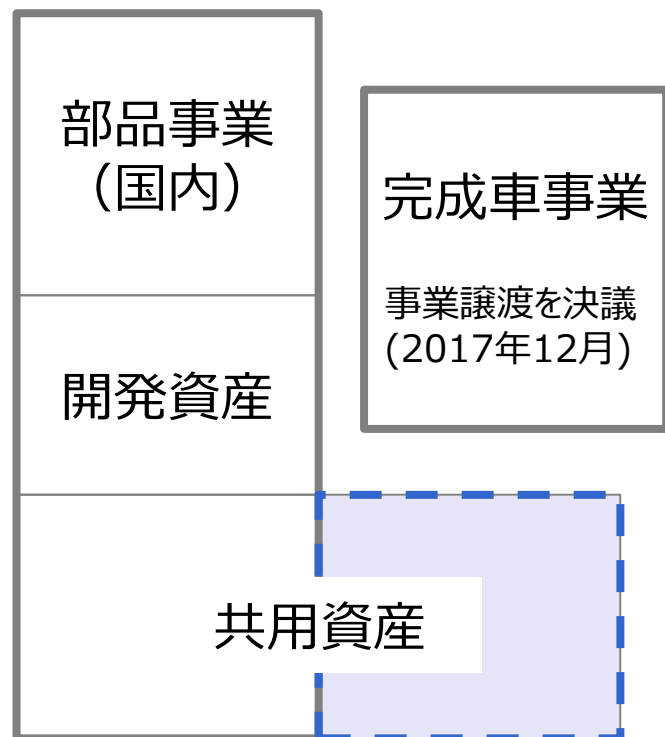
二輪部品



主な要因

- ・売上収益 二輪部品の受注の増加などにより増収
- ・税引前利益 単独で減損損失を計上したことなどにより減益

減損損失の計上（単独）について



減損兆候あり

- ・2期連続の営業赤字

減損判定

- ・完成車事業を除いた部品事業単独の事業計画に基づく。
- ・国際会計基準(IFRS)でのDCFによる事業減損の検討

減損損失額の認識

- ・将来の回収可能価額が、資産の帳簿価額を下回ることとなったため、回収可能価額まで減額

事業減損
17億円

+

使用見込みのない固定資産
3億円

=

**20億円の
減損損失**

地域別セグメントの業績 米州

(億円)

	2016年度	2017年度	前年度比	
売上収益	395	437	42	(10.7%) 
税引前利益	20	2	-18	(-88.5%) 

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

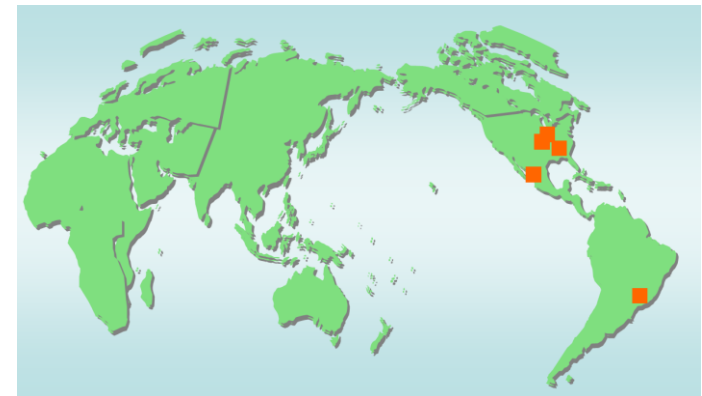
主な製品



燃料タンク



サンルーフ



主な要因

- ・売上収益 燃料タンク及びサンルーフの受注の増加などにより増収
- ・税引前利益 受注の増加はあったものの機種構成差による減益や新機種立上り及び増産対応費用の増加などにより減益

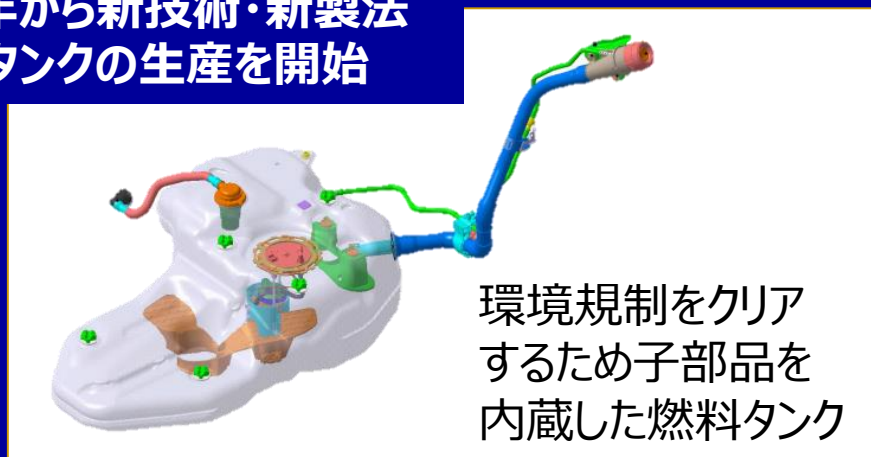
米州地域における生産対応



米国で樹脂製燃料タンク生産する ユー エス ヤチヨ (USY)



2016年から新技術・新製法の
燃料タンクの生産を開始



環境規制をクリア
するため子部品を
内蔵した燃料タンク

適用車種の販売が好調のため
生産量が増加

適用車種：
CR-V



成形機負荷オーバー

米州地域における生産対応

樹脂製燃料タンク成形機導入時期

2000年	2005年
● ユー エス ヤチヨ ● 亀山事業所	● 柏原工場 ● ヤチヨ インディア ● ヤチヨ アメリカ
● 八千代工業（中山）有限公司 ● サイアム ヤチヨ	● 八千代工業（武漢）有限公司



ユー エス ヤチヨの成形機は2000年からの稼働

老朽化設備での増産対応

安定生産維持のため日本からの支援を実施

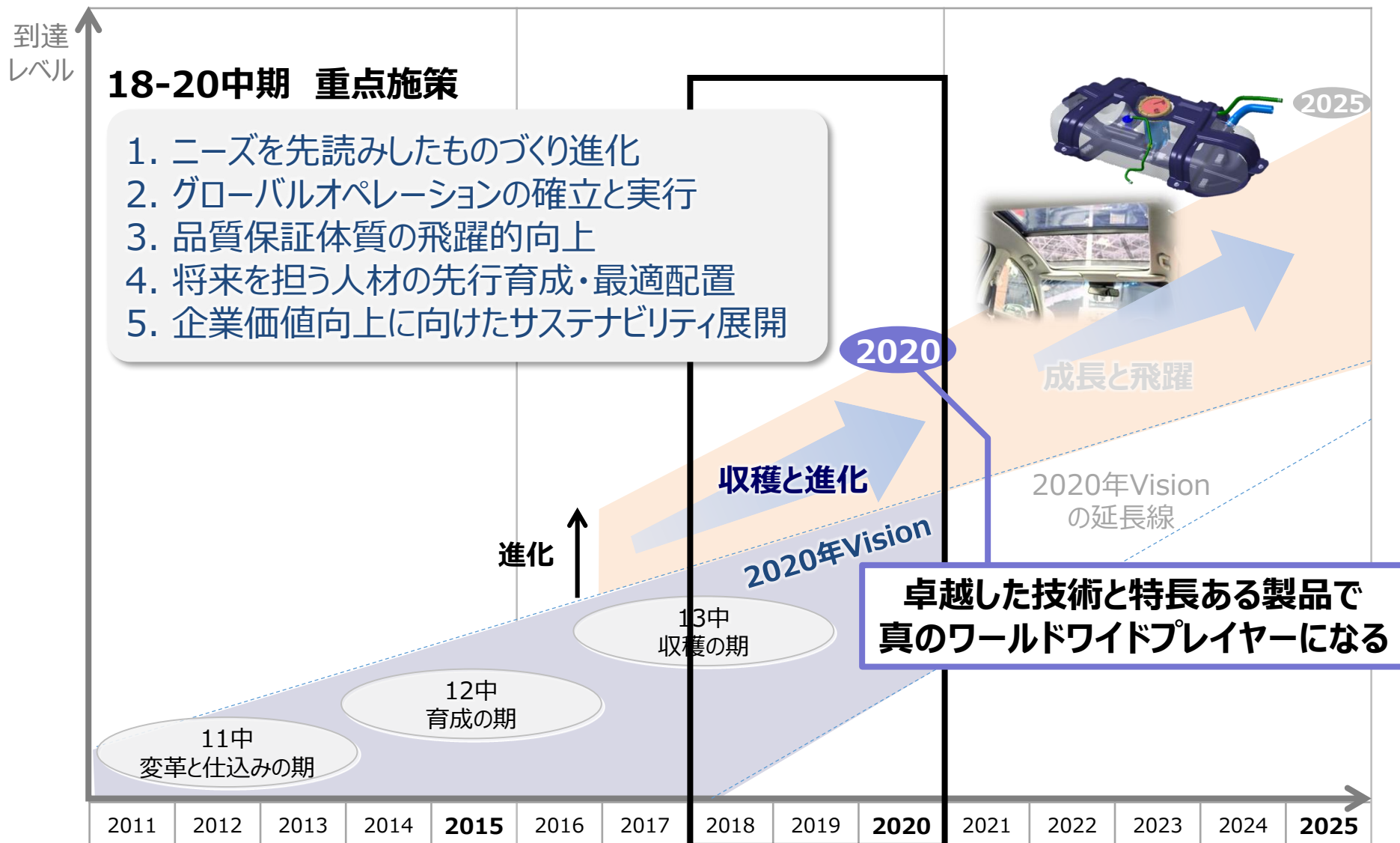


成形機更新による安定生産とさらなる体質強化

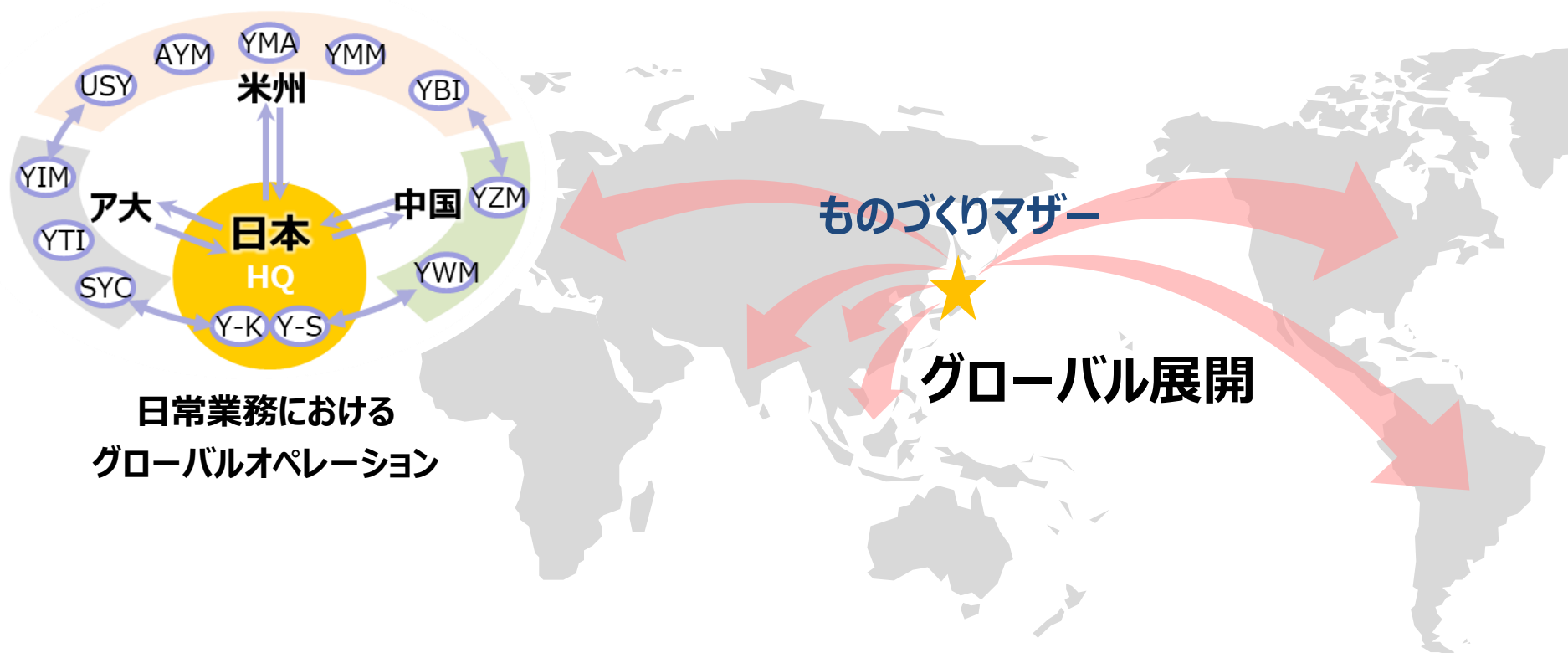
対応すべき課題

招集ご通知16～18ページをご覧ください

中期計画を1年ごと ローリング



グローバルものづくりマザー機能



ものづくりマザーとしての役割・意義

ものづくり進化の確立と実証

競争力ある製品・技術を開発・
熟成

ものづくり体質の強化

トップレベルの生産体質・品質を
確立

ものづくり力を支える体制構築

各領域で活躍できる人材を育成

決議事項

第 1 号議案

剰余金の処分の件

招集ご通知 5 ページをご覧ください

第1号議案：剰余金の処分の件

当社配当方針

長期的な視点に立ち連結業績を考慮しながら、配当を実施する

期末配当に関する事項

配当財産の種類 **金銭**

配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式 1株につき 金16円

総額 3億8,421万4,720円

剰余金の配当が効力を生じる日 **2018年6月27日**

第2号議案

取締役6名選任の件

招集ご通知 6～13ページをご覧ください

第2号議案：取締役6名選任の件

取締役候補者

候補者氏名

現在の当社における地位

やまぐち
山口 次郎

再任

代表取締役社長

ふじもと
藤本 朋宏

再任

代表取締役専務取締役

きたむら
北村 哲也

再任

常務取締役

まつばら
松原 美樹

再任

取締役

やすだ
安田 哲

新任

常務執行役員

よこせ
横瀬 勉

再任

社外

独立役員

取締役

第65回定時株主総会

